

# 若手有志まちづくり勉強会における新発田市中心部再開発に向けての提言

新発田市中心部では、新発田市役所新庁舎の移転・新築工事が進められているほか、J R新発田駅前付近の再開発事業も行われています。

新発田商工会議所の若手有志は、最近の中心部の再開発事業を好機と捉え、「若手有志まちづくり勉強会」において、新発田市中心部がかつての賑わいを取り戻すために必要な再開発のための具体策を検討し、提言書を取りまとめました。(同提言書のイメージ図は、裏面をご覧ください。)

## 提言 1 交流人口の増大

### (1) 新発田市民の交流増大

- ①子どもたちや親子、高齢者が安心して集い、時間を過ごせる施設や空間の新設を目指す。
- ②フットサルやサッカー、ラグビーなどの球技やボルダリングといったアクティビティなどを行うことができ、雨天時や冬期間でも利用しやすい屋内施設の中心部への新設を検討する。
- ③イベントによる集客を一時的に終わらせることなく、商店街や新設する施設と連動した集客の仕組みを、若手が中心となって構築していく。

### (2) 市外からの流入拡大

- ①新発田市の産品を1か所で求めることができる物産館のような施設の整備を検討する。
- ②市外からの来訪者にとっても分かりやすく、使いやすい駐車場を整備する。または、商店街周辺の既存駐車場と連携した使いやすい駐車場の運営を目指す。

## 提言 2 定住人口のまちなか回帰の強化

### (1) 高齢者にやさしいまちづくり

- ①介護や通院、日常の買い物など、高齢者が安心して暮らせる居住生活施設の新設を目指す。
- ②中心部に居住する高齢者の住み替えはもちろんのこと、市内周辺部の豪雪地などに暮らす一人暮らし高齢者などを対象に、冬期間だけの居住を認める居住施設の新設を目指す。
- ③高齢者の日常生活の利便性を向上させるために、食品スーパーなどの誘致・新設などを促していく。

### (2) 子育て世代にやさしく教育環境にすぐれたまちづくり

- ①若者単身世帯や、一人で子どもを養育している子育てパパ・ママ世帯など向けの居住施設の新設を目指す。
- ②子どもたちが高齢者や店主たちなどと触れ合える空間の新設を目指す。
- ③保育所や子育て支援施設などのまちなかへの再配置を検討する。
- ④シェアハウスなど若者が住みやすい居住施設の新設を検討する。また、大学や専門学校などの学生向けの寮の新設も検討する。
- ⑤教育水準や知的水準の一層の向上を図るために、中高一貫校や大学などの高等教育機関の誘致を、廃校の有効活用も視野に入れながら進めるなど、若い世代の流入策も併せて検討していく。

## 提言 3 商業機能・市街地機能のリノベーション・再開発

### (1) 空き店舗・空き施設のリノベーション・再開発

- ①空き店舗・空き施設の現状について整理するとともに、中心部のリノベーション・再開発についての具体的な内容の検討を進める。特に、商業機能やコミュニティ機能、駐車場機能などの各種機能の再配置についての検討を進める。
- ②中心部に点在する空き店舗や空き施設について、構造上リノベーションが可能なものについてはリノベーションを進めるほか、老朽化が著しいものについては再開発を検討する。

### (2) まちづくり会社の新設

- ①具体的なリノベーション・再開発計画の策定、及びその後の新設・運営を担う組織を構築するために、官民協働によるまちづくり会社の新設を検討する。
- ②当面、まちづくり会社は、リノベーションや再開発計画の策定と、その後の新設・運営を担っていく。

その後は、商店街内の既存の共有施設や、新設する各種施設の管理運営などを担うことを通じて、徐々に収益事業の幅を広げながら、商店街内の自主財源の確立を目指していく。

- ③まちづくり会社では、若手を中心とした、まちづくりを担う人材の育成にも努めることで、若手の力を商店街活性化の原動力の一つと位置づけていく。この人材育成を通じて、個店や事業者の自助努力に基づく持続可能な商店街の発展につなげ、商業集積の維持を図っていく。

提言書の詳細については、当所ホームページでご覧いただけます。

当所ホームページ <http://www.shibata-cci.or.jp>

会議所だより 1面の要望書原文は以下の通りとなります。

芝商発第 360 号

平成 28 年 7 月 5 日

新 発 田 市  
市 長 二階堂 馨 様  
新発田市議会  
議 長 小 川 徹 様

新発田商工会議所  
会頭 佐藤 哲也

#### 中心市街地再開発の積極的な推進に関する要望

新発田市は中心市街地活性化の核となる新発田駅前官民複合施設並びに新発田市新庁舎の街中心部での建設などを積極的に推進しておりますが、これだけで中心市街地の活性化が図られるものではなく、今後この核施設を起点とした、官民協働による市街地の再開発が重要になって来ると考えます。現状として後継者難等から事業継続を断念し、空き店舗となってしまっている建物等が増えていることに対して、新発田市も空き店舗活用の対策事業を実施していますが、残念ながら中心商店街活性化としての大きな変化をもたらす結果には至っておりません。一方、中心商店街にある老朽化した大型の空き店舗等、周辺施設や地域住民、通行者への影響が危惧され、大きな課題となっています。これらの課題も含め総合的に再開発計画を策定し進めなければ、新発田駅前官民複合施設や新発田市新庁舎はただの「点」と止まってしまい、まちづくりにおける「面」としての波及効果は期待できないと考えます。つきましては、5年から10年先を見据えた新発田市中心市街地の再開発計画の策定を要望いたします。

#### 要望事項

- 1.新発田市の中心市街地活性化の実現に向けた早急な官民協働による「再開発計画策定」
- 2.新発田市の中心市街地活性化の実現に向けた官民協働による組織の設立への協力
- 3.今後見直しされる新発田市都市マスタープランへの「再開発計画策定」の重要性の明記

# 新発田市中心部再開発イメージ図



介護機能・高齢者向け居住施設

若者世帯向け居住施設

コンビニ・日用品

スポーツ施設

屋上駐車場

グリーンカーテン

カフェ併設のパン屋さん

スポーツ施設

ドラッグストア

公園

物産館

イベントも開催できる空間

城下町の風情を感じる空間

新発田川側道の景観を生かす整備